

防災への関心が高まる中、愛知工業大学の「地域防災研究センター」、「耐震実験センター」を見学する「テクノツアー」を開催します。

愛知工業大学の防災研究などに関心をお持ちの企業経営者や幹部の皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日 2019年11月19日(火)

時 間	13:30~15:30 (受付開始13:00)		
会 場	愛知工業大学 地域防災研究センター (豊田市八草町八千草1247)		
内 容	第1部	テーマ	地域防災研究センターにおける取り組み 講師: 愛知工業大学 地域防災研究センター長 横田 崇 氏
	第2部		地域防災研究センター、耐震実験センター見学
	第3部	テーマ	企業の防災・減災対策について 講師: 株式会社 エーアイシステムサービス (愛知工業大学発ベンチャー) 代表取締役 落合 鋭充 氏
	■ 質疑応答		
申込期限	2019年11月15日(金)		
定 員	30名(先着順)	参加料	無 料

【お問い合わせ先】 OKB大垣共立銀行 法人営業部 担当: 草野・河村
TEL 0584-74-2196 (平日9:00~17:00)

✂ キ リ ト リ

OKB大垣共立銀行・愛知工業大学 第2回 AIT テクノツアー 参加申込書

OKB大垣共立銀行 法人営業部 行 FAX: 0584-82-2083

ご記入日 2019年 月 日

フリガナ 貴社名	(お取引店: 支店) ・ OKBとお取引がある場合はご記入ください	
フリガナ ご参加者名	様	部署・お役職
	様	部署・お役職
ご連絡先	TEL	FAX

- 参加をご希望の方は、本申込書に必要事項をご記入の上、最寄りのOKB大垣共立銀行(本支店)にご持参いただくか、FAXにてお申し込みください。
- なお、定員に達し次第、受付を終了します
- ご記入の情報は、本ツアーの受講管理の目的のみに使用します
- 受講証は発行しませんので、直接会場にお越しください

第2回 AIT テクノツアー

愛知工業大学は地震情報を活用し、最先端の防災技術の研究・開発を行う「地域防災研究センター」と耐震・構造工学の技術向上を目指し、産官学共同で利用する日本最大級の実験施設「耐震実験センター」を設置し、地震災害に対する研究・教育活動に取り組んでいます。このたび、両センターの設備と研究活動を紹介する「AITテクノツアー」を企画しましたのでこの機会に是非ご参加ください。

地域防災研究センター

地域防災研究センターは、地震危険度の最も高い地域で、日本有数の産業が集積する東海地域の企業の防災力を「産学連携」によって向上する研究を行っています（震災時には、大学の緊急事態対策本部が設置されることになっています）。大学には地域貢献が望まれ、地域住民や子ども、自治体への研究成果の還元が求められています。

緊急地震速報 デモンストレーション



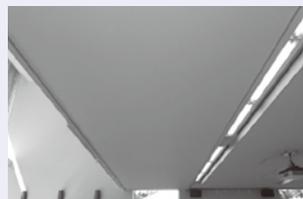
気象庁が配信する緊急地震速報です。地図上に震源とマグニチュードが表示され、視覚的にも地震の規模を知ることができます。

断層の剥ぎ取り標本



岐阜県の阿寺断層の断面を剥ぎ取り、標本にしたものです。

ファイバーシート天井システム



市民向け講義の様子



耐震実験センター

耐震実験センターは、日本最大級の産官学共同利用実験施設として設立されました。各種構造物の耐震性向上や免震・制震装置の開発などを目指して、数々の産学協同研究を進め、耐震工学、構造工学の技術向上と発展に寄与しています。関連の企業・機関の皆さまにも積極的にご利用いただき、研究成果が社会に還元され、我が国の発展に寄与したいと願っています。

MTS社製油圧式 アクチュエータ



1000kN動的加振機仕様
(同一仕様の加振機を2台)
静的最大加振力：約1400kN
動的最大加振力：約1000kN
加振機最大変位：±400mm
250kN動的加振機仕様
静的最大加振力：約250kN
動的最大加振力：約250kN
加振機最大変位：±200mm

免震型実験反力床



愛知工業大学で開発した鋼管ねじりダンパーと積層ゴムを組み込んだ免震ゴム支承装置。

- 鋼管ねじりダンパー：地震動のような大きな力が作用するとき、ある一定以上の荷重が免震装置に作用すると機能し始めます。
- ゴム支承：実験床などの鉛直荷重を支えます。通常の実験を行う際に発生する微小振動を吸収します。

門型フレーム



理研精機社製4400kN
ジャッキ×8基と組み合わせて、
最大35200kNの圧縮試験が可能です。